

## 「南区西部地区※をモデルとした 空家に関する取組における連携協定」を締結 空家の活用や処分等にお困りの方の相談・支援を行います！

近年、多様化している空家に関する課題に対し、共創フロントを通じて提案のあった公民連携による相談・支援の取組を実施するにあたり、本日、横浜市と有限会社マックホームは協定を締結しました。本協定では、南区西部地区※をモデルとして、空家の活用方法や処分等にお困りの方に具体的な相談対応やサポートを行うことで、どうしたらいいかわからないという不安感や負担感を軽減し、空家の処分や適正な管理の実現につなげます。

### 連携協定について

#### 1 協定による主な連携事項

- (1) 空家の活用や処分に関する無料の相談・支援の実施
- (2) 相談会・セミナーなどにおける講演や相談の対応
- (3) 本取組に関する積極的な周知

#### 2 協定締結期間

令和6年11月29日～令和8年3月31日

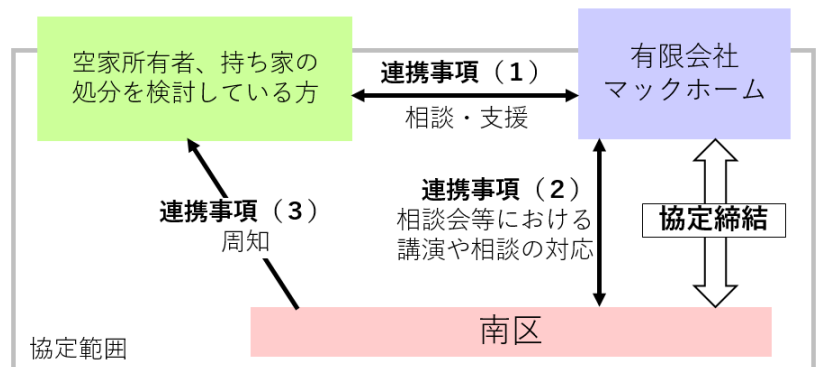
#### 3 有限会社マックホームについて

所 在：横浜市南区大岡5-10-14

代 表 者：桑澤 政治

事業内容：不動産の売買・賃貸・管理及び不動産に関するコンサルティング業務

【参考図】取組スキーム



### 経緯

- 横浜市では、「第3期横浜市空家等対策計画」において、「1空家化の予防」、「2空家等の流通・活用促進」、「3管理不足空家等の防止・解消」を取組の柱とし、住まいの状態に応じた空家等対策を行うこととしています。そして、対策を実施するための基本的な理念のひとつとして、専門家団体、民間事業者などの多様な主体と連携することを掲げており、ワンストップ型や伴走型の相談対応等の強化に取り組むこととしています。
- 空家の活用や処分は、それぞれの状況によって選択肢が異なり、その比較検討や煩雑な手続きに不安感や負担感を感じる所有者も多いことなどが課題となっています。こうした状況に対して、有限会社マックホームから、所有者の悩みに寄り添いサポートすることで、所有者の望む具体的な解決策に繋げていきたいとの提案がありました。
- 横浜市では、この取組を進めることが空家等対策の推進に繋がることを鑑み、提案を受けて協定を締結し、連携して取り組んでいくことを決定しました。

裏面あり



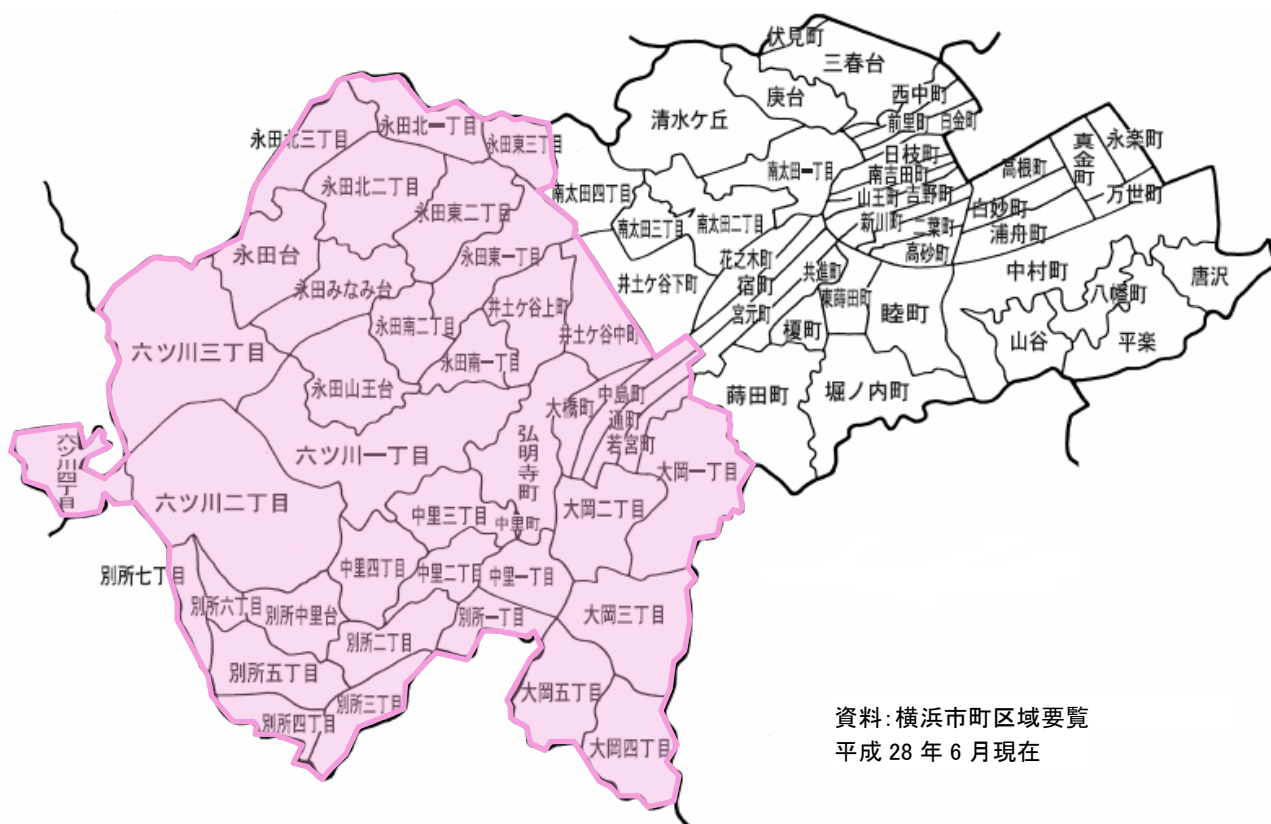
GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



※南区西部地域

南区井土ヶ谷上町、井土ヶ谷中町、永田北一丁目～三丁目、永田東一丁目～三丁目、永田南一丁目～二丁目、永田台、永田みなみ台、永田山王台、六ッ川一丁目～四丁目、中里一丁目～四丁目、中里町、弘明寺町、別所中里台、別所一丁目～七丁目、大橋町、中島町、通町、若宮町、大岡一丁目～五丁目



資料：横浜市町区域要覧  
平成 28 年 6 月現在

お問合せ先			
【連携協定に関すること】	南区区政推進課	黒田 佳和	Tel 045-341-1231
【相談・支援に関すること】	有限会社マックホーム	桑澤 政治	Tel 045-730-0912



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

